

News Letter

第 30 号 令和 4 年 4 月 8 日発行



事務局挨拶



今年の冬もようやく終わりを迎え、日ごとに温かくなって参りました。会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症について、いまだ予断を許さない状況ですが、ワクチン 3 回目の接種も進み、感染者数は減少傾向にあります。

当協会としては、そろそろ画面越しではなく、実開催での実施をしたいと考え、今回旭川にて研修会を開催いたします。しかしながら、予断を許さない状況もまた事実のため、開催 1 か月前の感染状況によっては、オンライン開催に切り替える準備をしながらの開催を検討しております。

今回は、特別講演の講師として、身体詩パフォーマー、アプライドドラマ・プラクティショナーのオーハシ ヨースケ先生(NPO 法人祈りの芸術 TAICHI-KIKAKU 理事長)をお招きしてご講演いただく予定です。参加者がドラマの登場人物となって演劇するという仮想体験を通じて、コミュニケーションや自他の理解を深めていく「アプライドドラマ」を実際に味わいましょう。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

日本アクションメソッド普及協会 事務局

日本アクションメソッド普及協会 第一回地域研修会

研修会のご案内です。前回、前々回は、オンラインによるアクション技法の可能性をテーマに行い、盛会のうちに終えることができました。この度は、特別講演にアプライドドラマ・プラクティショナーのオーハシ ヨースケ先生をお招きし、アプライドドラマについてご講演頂く予定です。参加者がドラマの登場人物となって演劇するという仮想体験を通じて、コミュニケーションや自他の理解を深めていく「アプライドドラマ」を実際に味わいましょう。皆さん奮ってご参加下さい。

<日時> **令和4年6月5日(日) 10:00~16:30**

10:10~16:00 **特別講演「アプライドドラマを味わう」**

オーハシ ヨースケ先生(NPO 法人祈りの芸術 TAICHI-KIKAKU 理事長)

(12:00~13:00 お昼休憩)

<場所> **旭川勤労者福祉会館 中会議室**

旭川市6条通4丁目2414-8 TEL.0166-23-5577
※旭川駅より徒歩15分の場所にあります。

※大会開催の1か月前の感染状況によって、ZOOM開催に切り替える可能性もあります。
申し込みされた方には、ご連絡致します。
その場合、ZOOMアカウントは、規約への同意と入金頂いた方にお送り致します。

<料金> **会員:4,000円**
非会員:5,000円
学生:3,000円



振込期日 : 6月1日(水)

口座名義 : 北海道アクションメソッド普及協会

銀行名 : ゆうちょ銀行 店番 : 279 店名 : 二七九店

預金種目 : 当座 口座番号 : 0075742

※料金はオンライン開催の場合でも同額です。

※6/1の期日を過ぎて、お申込みお振込みの場合は、追加料金2000円が必要です。

<募集人数> 40名程度

申し込みは、FAX・メールまたは、右のバーコードリーダーの申し込みフォームからお願いします。
オンライン規約に同意頂き、期日までに料金をお振込み頂いた方が参加できます。



<お問い合わせ>

日本アクションメソッド普及協会事務局

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 MMS札幌駅前ビル6階

TEL : 011-223-0556 Fax: 011-223-0557 Mail: japan.actionmethod@gmail.com

特別講演 オーハシ ヨースケ 先生
 NPO 法人祈りの芸術 TAICHI-KIKAKU 理事長
 チェスター大学芸術教育センター(RECAP)客員研究員

「アプライドドラマを体験してみよう」

ここには演技に対する多様な“観かた”があります。例えば 3 つくらいのグループそれぞれが創った場面が、一度に演じられ、そのグループ間を残りの参加者が歩き回り、自分の観たいグループを観て回る、なんて観かた。一人一人の演技をみんなが観たり、発表するグループがみんなの前で演じるオーソックスなシアター形式、観客を作らずに全員が各々演技したり、様々な方法の“観かた”すなわち視点の作り方をします。ここにはひとつの物語に対する多様な”立場”があります。時に、物語りの主人公やその相手役の立場に立ち、彼らが抱えた課題に対してあなたならどう判断・選択・行動するかが問われます。時に、主人公たちに起きた出来事を遠巻きに見守る立場に立って色々とうわさ話をします。時にその出来事には無縁な「その話を聞いていた天井のねずみ」になりその出来事とは無縁な立場からの感想を述べたりします。ここには多様な物語がもつ多様なテーマがあります。アイデンティティ、個人と集団の関係性、ダイバーシティ、終末期医療でのACP(人生会議)、認知症の家族、スピリチュアル、チームビルディング、夢と現実のギャップ、ジェンダーや社会的マイノリティ、コミュニケーションスキルのテーマなどなど。ここではみんなが物語りの世界に入って行きます。進行するストーリーの中でロールプレー、フィジカルシアター、ホットシーティング、シアターゲーム、シーン創り、ディスカッション、ディベートなど様々な体験をします。ストーリーはあくまでも一つの”キッカケ”に過ぎず、実は今ここに生起しているドラマのプロセスそのものが主人公なのです。ここは参加者にとって安全で解放された場であり、周りの人達と様々に交流する場であり、何か自分の琴線に触れる問いや気づきに出会う場であり、そこから自分の現実新しい扉を開いて、「今のあなた」から一步未来へ踏み出していく場なのです。

略歴:身体詩パフォーマー、身体表現教育家、アプライドドラマ・プラクティショナー、早稲田大学文学部演劇専攻卒業 1988年モリムラルミコと共に「言葉を超えて伝わる演劇」身体詩の劇団「TAICHI-KIKAKU」を設立。これまで世界 24ヶ国のべ 100都市以上で公演活動。1995年エジプト政府主催カイロ国際実験演劇祭で身体詩「生きるひと(作演出:モリムラルミコ)」の演技が高評価を得て BEST ACTOR AWARD を受賞。2001年国際交流基金フェロシップを得て仏語圏のベルギーブリュッセルの IAD 芸術大学に派遣、1年間身体詩を指導。2006年文化庁新進芸術家海外派遣で英国チェスター大学にて身体詩ベースのアプライドドラマを共同研究。その他、世界各地の国際演劇祭や文化庁セミナーや大学(桐朋学園芸術短期大学演劇科、大阪市立大学大学院都市経営科、文教大学国際学部など)国内外 1万人以上の人々に身体詩ワークショップ、アプライドドラマを指導している。2016年チェスター大学芸術教育センター(RECAP)の客員研究員として、アプライドドラマを創ったアレン・オーエンズ教授と日本向けの新しいアプライドドラマの共同開発に取り組む。また高校演劇の全国大会審査委員をはじめ、全国各地の高校演劇ワークショップの指導や、中学校の「総合的学習の時間」の身体表現教育など、表現者としてだけでなく演劇教育にも力を注ぐ。2005年福永令三児童文学賞・ことりのほんばこ賞受賞、1992年日本ミュージカル脚本賞受賞。
 ◇著書『ゼロ秒で相手に伝わる「立ち位置」の法則』(かんき出版刊)『二宮尊徳に学ぶ天命の見つけ方』(知致出版社)『アートベースメソッド』(TAICHI-KIKAKU 出版)

メールまたはFAXでのお申込みの方

FAX : 011 - 223 - 0557

Mail : japan.actionmethod@gmail.com

氏名	フリガナ	職種	例 : 看護師、作業療法士、心理士、など
所属			
電話		メール	
住所	郵便番号 :		
該当する項目の□に✓を記入願います	<input type="checkbox"/> 会員 (今回の参加費 : 4,000 円)		
	<input type="checkbox"/> 非会員 (今回の参加費 : 5,000 円)		
	<input type="checkbox"/> 学生 (今回の参加費 : 3,000 円)		
注意事項	* メールアドレスは「ZOOM アクセス情報」を貴方に連絡する関係で極めて重要ですから例えば、a と d / 0 (ゼロ) と o (オー) / _ (アンダーバー) と - (ハイフン) 等がはっきりと分かるように記載願います。		
	* 申し込み受理後は、数日のうちにEメールなどで「参加申し込み受理の連絡」をいたします。上記の受理連絡が届きましたら、以下の銀行口座に上記の参加費を振り込んで下さい。		
	口座名義 : 北海道アクションメソッド普及協会		
	銀行名 : ゆうちょ銀行 店番 : 279 店名 : 二七九店 預金種目 : 当座 口座番号 : 0075742		

参加にあたっての免責・禁止事項について

下記の免責事項や禁止事項を熟読していただき、同意された方のみご参加いただけます。

- ① 使用するZOOMは、最新のをインストールしてください。
- ② 受講者のインターネット回線の状況、パソコン環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは利用不能、または中止等の事態等が発生した場合も、これによって受講者に生じた損害について当協会は一切責任を負いません。
- ③ オンライン研修の運営を妨げるような行為、当協会が不適切と判断する行為は行わないで下さい。
- ④ 今後の研修の品質向上のため、当協会が録音または録画を行う場合があることに、本研修会の参加を持って同意したものと見なします。

上記内容に同意される方は、左の□のなかにチェック(✓)の記入をお願いします。